



1



2



3

●関連イベント

美術講座「更紗 世界中で愛された魅惑の布」

3月15日(日) 13:30～14:30 地階講堂

講師:岡地智子(当館主任学芸員)

※聴講無料 ※要事前申込(電話082-221-6246)

ギャラリートーク「更紗 世界中で愛された魅惑の布」

1月30日(金) 15:00～ 2階展示室

講師:岡地智子(当館主任学芸員)

※要入館券、会場(3室入口)でお待ちください。

インスタライブ配信(約15分間)

閉館後の展示室内からギャラリートークをライブ配信します。

①【新収蔵】2月10日(火) 17:00～

講師:隅川明宏(当館主任学芸員)

②【新収蔵】2月24日(火) 17:00～

講師:藤崎 綾(当館主任学芸員)

③【更紗】3月3日(火) 17:00～

講師:岡地智子(当館主任学芸員)

④【更紗】3月17日(火) 17:00～

講師:岡地智子(当館主任学芸員)



公式Instagram

象や馬に乗って進む賑やかな隊列、豪華な出で立ちで踊る女性たち、伸びやかに枝を広げ花咲かせる樹々…、インドで生まれた模様染めの布「更紗」は、優れたデザインと多色かつ堅牢な染色技術により、比類なき地位を築いたことで知られます。

インド更紗は古くから、陸路海路を通してペルシアやエジプト、インドネシアなどへと運ばれ、17世紀にヨーロッパ各国で東インド会社が設立されると、鮮やかに染め分けられた優美な布は、魅力的な交易品として世界各地に輸出されるようになりました。各市場の需要に応じて作られた更紗は、それを手にした人々の心を躍らせ、新たな更紗を生み出す原動力となり、それは現代へと続いています。

本展では、制作年が15～16世紀まで遡ると考えられる貴重な一枚や、交易品で

あったことを物語る、イギリス東インド会社のスタンプが捺印された掛

布、広島藩主浅野家が掛軸を納めるためにあつらえた更

紗の箱帙など、各地に伝来した名品・優品を展

示し、心ときめく更紗の世界へとご案内します。



4



5



6



7

フリートークデー

2月15日(日)、3月15日(日)、4月19日(日) 9:00～17:00

子供も大人も自由に感想を話しながら気兼ねなく展覧会を楽しんでいただけるよう、フリートークデーを実施。

当日は各種イベントも併せて行います。

●対話によるギャラリートーク(定員8名)

2月15日(日) 13:00～14:00

所蔵作品展に出品中の作品から、学芸員が選んだいくつかの作品をみんなで話し合いながら鑑賞します。

講師:山下寿水、隅川明宏(当館主任学芸員)

※事前申込制 ※要入館券、2階展示室入口にお集まりください。

●作品を探しに行こう!

当館所蔵品の一部がプリントされた缶バッジを配布します。

どの作品がプリントされているか、展示室に作品を探しに行こう。

先着:30名 ※事前申込不要 ※要入館券

◎ 同時開催「名品 + 新収蔵作品展」

当館の名品および令和5～6年度に新規に収蔵した作品をお披露目します。

1.《格子縞更紗間着》17～18世紀 九州国立博物館蔵[前期] 出典:ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>) / 2.《菱形染分ハチワーク文更紗》(部分)17～18世紀 広島県立美術館蔵[前期] / 3.《茜地鶯鳥文更紗》(部分)18世紀 広島県立美術館蔵 / 4.《伝・因陀羅華/芦葉達磨図》付属 白地龍目文様更紗掛軸箱帙 浅野家旧蔵 17～18世紀 福岡市美術館蔵[後期] / 5.《紺地クリシュナ・ゴビ文金更紗》(部分)18世紀 広島県立美術館蔵 / 6.《藍地葉文更紗》(部分)15～16世紀 広島県立美術館蔵 / 7.《白地立本文様更紗掛布》18～19世紀 九州国立博物館蔵[前期] 出典:ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>) [前期]1月23日(金)～3月1日(日) [後期]3月3日(火)～4月19日(日) ※前期と後期で展示入れ替えます。



■アクセス ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m

・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線「縮景園前」下車約20m

・ひろしまめいぶる～ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)

「県立美術館前(縮景園前)」下車約80m

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22 tel. 082-221-6246

<https://www.hpam.jp/>